



1月に96歳を迎える  
午年生まれの  
山本とみさん(前列中央)と、  
地域デイサービスセンター  
岡鼻のみなさん

輪を広げてまいる所存です。  
本年が皆様にとりまして、実り多く、安らぎに満ちた一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

令和八年一月一日

(福)伊賀市社会福祉協議会 会長平井俊圭

役職員一同

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

平素より、当会の地域福祉推進に多大なるご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、昨年（令和七年）は、これからの方々の皆様の積極的なご参画のもとで策定を進めており、本年はいいよいよこの計画を具体的に推し進める「実行の年」となります。皆様からいただいた熱い思いを形にし、支え合いの地域づくりに邁進してまいります。

また、複雑化する地域課題に対応するため、昨年発足いたしました「居住支援協議会」も、本年より本格的な稼働を開始いたします。住まいの確保に困難を抱える方々への支援体制を強化し、切れ目のないセーフティネットの構築を目指します。

あわせて、昨年十二月一日の一斉改選により着任された新任の民生委員・児童委員の皆様も、新たな体制で活動をスタートされました。本会は、この民生委員児童委員連合会の事務局を担う立場として、地域福祉の最前線で住民の皆様に寄り添う委員の方々とより一層強固に連携し、車の両輪となつて見守りの輪を広げてまいる所存です。

謹賀新岁

## ー伊賀市 ひきこもり支援に関する市民講座ー

日時

2026年2月14日土 13:30~15:30  
(受付 13:00~)

会場

ゆめぽりすセンター 2階大会議室

演題

『不登校、ひきこもり等のアウトリーチを用いた  
多面的アプローチ』  
~社会的孤立・排除を生まない支援体制の確立に向けて~

認定特定非営利活動法人

スチューデント・サポート・フェイス 代表理事  
谷口 仁史 氏

講師

1976年生まれ、佐賀大学文化教育学部卒業。在学中からボランティアで不登校、ニート等の状態にある子ども・若者へのアウトリーチ（訪問支援）に取り組む。卒業後、大学教授ら有志を募り「NPO スチューデント・サポート・フェイス（略称 S.S.F.）」を設立。

令和7年3月末日現在、委託事業を含む約86万件を超える相談活動、約12万6千件を超えるアウトリーチに携わった他、市民活動団体を含む幅広い支援機関とのネットワークの構築や「職親制度」等社会的受け皿の創出、執筆や講演活動など多彩な活動を通じて、社会的孤立・排除を生まない支援体制の確立を目指している。

近年はその実績が認められ公的委員を歴任。アウトリーチに関しては、「若年者向けキャリア・コンサルティング研究会」、「高校中退者等アウトリーチワーキンググループ」で委員を務めた他、生活困窮者自立支援法に係る、社会保障審議会「生活困窮者の生活支援の在り方に関する特別部会」（厚労省）、子ども・若者育成支援推進法に係る「子ども・若者育成支援推進点検・評価会議」、「こども政策の推進に係る有識者会議（内閣官房）」等政府系委員も務め、全国的な取組の推進に貢献している。

【申し込み】2/6までに、申込専用フォームからお申し込みください 申込フォーム▶



【問い合わせ先】伊賀市社会福祉協議会くらし支援課 ひきこもりサポート nest

☎0595-22-0084 FAX/0595-21-8123 E-mail/nest@hanzou.or.jp

主催 / 伊賀市・伊賀市社会福祉協議会 \*この事業は、伊賀市の委託で実施しています。

「ひきこもり」について、  
悩んでいる人も、支えたい人も、一緒に考えてみませんか？



国の調査結果から推計すると、伊賀市には、ひきこもり、あるいはそれに近い状態で暮らしている方が約1,000人いるとされています。こうした現状を受け、伊賀市社会福祉協議会では、市からの委託を受けて、相談支援の窓口やフリースペースの運営、家族交流会の開催などに取り組んでいます。

しかし、支援がまだ十分に届いていない方がいるのではないかという課題も感じています。そこで今回は、不登校やひきこもりのアウトリーチ支援で全国的に評価の高い、スチューデント・サポート・フェイス代表理事の谷口仁史氏をお招きし、市民講座を企画しました。

本講座が、当事者やご家族、支援に悩む支援者の皆さんにとって、一助となれば幸いです。



ひきこもりサポートnest  
前田友志 中西愛梨 寺田浩和



# 平時からの支え合いの力で 災害を乗り越える

～被災地支援の現場から見えてきたこと～

全国 50 か所以上の災害現場に立ち続けてきた経験を通して

被災地支援・災害ボランティアのリアルと教訓を学び、

私たちのまちに必要な災害対策を考える！

災害が起きたとき、被災者の“困りごと”は一様ではありません。行政だけでは対応しきれない多様で細やかな「困りごと」に寄り添い、支援の網を張り被災地を支えてきた組織「にいがた災害ボランティアネットワーク」。今回はその中核を担い、これまで全国 50箇所以上の災害現場で復旧・支援の最前線に立ち続けてきた李仁鉄さんをお迎えし、私たちの地域の防災対策について学び合います。

とき 令和8年 2月7日 土  
13:30～16:00 (受付13:00～)

ところ 伊賀市文化会館 さまざまホール  
(伊賀市西明寺 3240-2 ☎0595-24-7015)

第1部 講演会 (13:40～14:40)

◇講演／「平時からの支え合いの力で災害を乗り越える」  
～被災地支援の現場から見えてきたこと～

◇講師／NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク  
理事長 李仁鉄氏

第2部 対談・質疑応答 (14:50～15:50)

◇テーマ／「おしえて、李さん！－伊賀の防災・災害対策－」

◇対談／李仁鉄氏 × 中村伊英氏  
(伊賀市災害ボランティアセンター長)



◇講師プロフィール  
り じんてつ  
**李仁鉄氏**

山形県出身、新潟県三条市在住。新潟大学法学部法学科卒業。

2004年水害で自身が被災したことから、災害支援の道を歩み始める。2017年より、特定非営利活動法人にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長就任。災害時は全国被災地からの支援要請を受け、アドバイザー等で尽力する傍ら、平時には講演研修講師等で全国の災害時対策に寄与する。災害ボランティア活動支援プロジェクト会議(支援P)幹事をはじめ、全国域・新潟県域における災害支援会議や防災検討会等の各種委員も務める。

問い合わせ先 伊賀市社会福祉法人連絡会事務局 (伊賀市社会福祉協議会内)

☎0595-21-5866・FAX26-0002

■主催／伊賀市社会福祉法人連絡会

■後援／伊賀市、伊賀市民生委員児童委員連合会、名張市社会福祉法人連絡会、三重県社会福祉協議会

事前申込不要  
参加費無料

# 地域食堂とは？

「食」を通じた子どもから大人まで、誰もが集える場です。子どもの育ちや社会的なつながりを地域でサポートする役割もあります。



## 玉瀧

### おこめはらっぱ

- ⌚ こども・子育て中の親・地域住民
- 📍 玉瀧地区市民センター
- 🕒 毎週金曜日（週1回）  
15:00～18:30
- ¥ こども▶100円 おとな▶300円

### まきやま子ども食堂

- ⌚ こども・子育て中の親・地域住民
- 📍 伊賀市楳山 3193番地
- 🕒 第4土曜日（月1回）  
11:00～14:00
- ¥ こども▶無料 おとな▶300円

## 柘植

### つばめカフェ

- ⌚ どなたでも
- 📍 柘植地区市民センター等
- 🕒 月1回（土・日・祝）  
10:00～20:00  
(イベント内容によって異なります)
- ¥ こども▶100～500円  
おとな▶300～500円

## 府中

### ふちゅう地域食堂

- ⌚ こども・子育て中の親・地域住民
- 📍 府中地区市民センター
- 🕒 年3回（不定期）  
10:00～
- ¥ こども▶無料 おとな▶200円

### 地域服部食堂

- ⌚ こども・子育て中の親・地域住民
- 📍 服部町公民館、グランド
- 🕒 不定期（年6回）  
11:00～14:00
- ¥ こども▶無料 おとな▶200円

## 「地域(子ども)食堂」の活動を応援しています。

### 地域食堂連絡会・研修会

\*「伊賀市地域食堂連絡会」では、市内で活動する団体の情報共有、意見交換、研修の場を提供しています。このたびの研修会では、地域の方を「お迎えする」だけでなく、必要な物や支援を「届ける」ことを通じて、孤立しやすい人（世帯）と地域をつないでいる、こども宅食の取り組みをご紹介いただきます。今回はどなたでもご参加いただけますので、ぜひ下記までご連絡ください。

#### 【テーマ】地域食堂の新たな活動の展開にむけて ～「こども宅食」ってなに？～

【日 時】令和8年2月5日（木）13:30～15:30

【場 所】伊賀市総合福祉会館2階 会議室1・2

【講 師】一般社団法人 こども宅食応援団

### 地域食堂への支援助成

\*伊賀市内で地域食堂・子ども食堂を実施および実施予定の団体に、活動経費の一部を助成しています。※要件、審査あり

#### 【令和7年度実績】

地域食堂等支援助成事業▶1団体2万円  
ともにタベルン♪推進事業▶1団体上限3万円（JA商品券）

### 地域食堂をやってみたい方、応援したい方の相談に応じます

\*「地域食堂・子ども食堂でボランティア活動をしたい」「お家で収穫した野菜を使ってほしい」「子どもたちに、おいしいお米を食べてもらいたい」など、地域食堂・子ども食堂の活動を応援したい方と、地域食堂・子ども食堂をつなぎます。

伊賀市社会福祉協議会 地域支援課 各地域センター  
(平日 8:30～17:15)

# おなかいっぱい\* こころぼかぼか



## 上野東部

### 地域食堂「パプリカ」

- こども・子育て中の親・地域住民
- 上野東部地区市民センター
- 第2日曜日（月1回）  
10:00～13:00
- こども▷100円 おとな▷200円

### 日本キリスト改革派上野緑ヶ丘教会

- こども
- 上野緑ヶ丘教会
- 夏休み他  
12:00～16:00
- こども▷無料 おとな▷300円

## 上野西部

### 子ども食堂「わいわいがっこ」

- こども・子育て中の親・地域住民
- おあいこなかまちサテライト
- 第3日曜日（月1回）  
11:30～12:30
- こども▷無料 おとな▷300円

### だーこキッチン

- こども
- 上野之内新天地商店街内映劇ビル1F
- 不定期
- こども▷無料 おとな▷無料

### 寺子屋大仙寺

- こども・地域住民
- 大仙寺内
- 不定期（季節ごとに1回）  
10:00～14:00
- こども▷無料  
おとな▷200円程度の寄付

## 久米

### 久米ひだまりくらぶ&キッチン

- 地域内外問わずどなたでも
- 久米地区市民センター
- 土曜日（月1回）  
10:30～15:00
- こども▷100円 おとな▷300円

### taiyaki\_98

- こども・子育て中の親・地域住民
- taiyaki\_98 店舗内
- 水曜日  
11:30～20:00
- こども▷無料

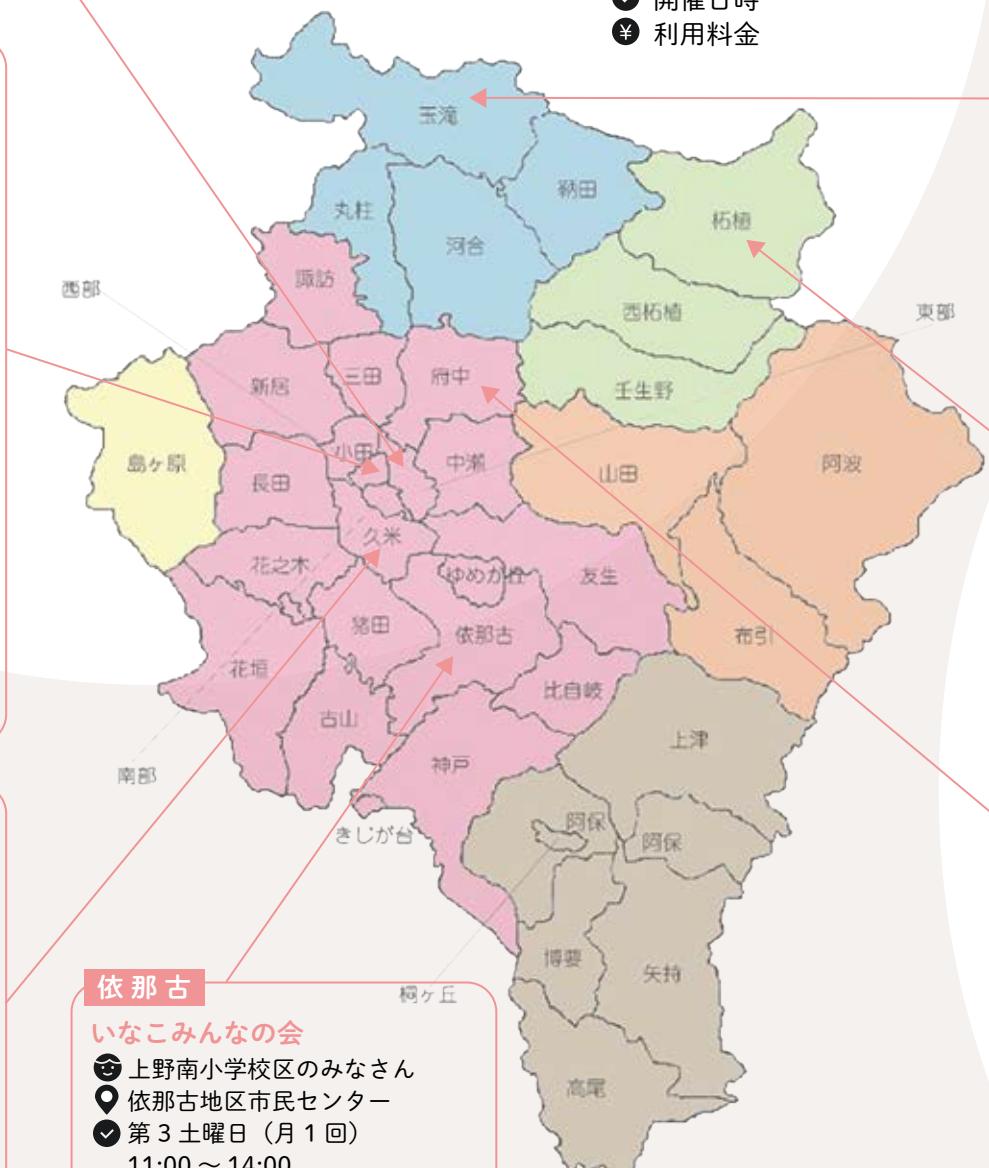
令和7年12月現在

# 地域食堂 MAP

\*伊賀市内の、地域食堂連絡会に登録している団体の一覧です。

\*開催日、開催時間は月によって変更になる場合があります。

- 利用対象
- 開催場所
- 開催日時
- 利用料金



## 依那古

### いなこみんなの会

- 上野南小学校区のみなさん
- 依那古地区市民センター
- 第3土曜日（月1回）  
11:00～14:00
- こども▷無料  
おとな▷100～200円

ひとり親家庭交流会  
参加者募集



【日時】令和8年1月31日（土）  
10時～12時  
【場所】伊賀市総合福祉会館 会議室  
【参加費】500円（大人のみ）  
【申込・問い合わせ先】  
参加希望の母子・父子家庭及び寡婦の方は、1月24日（土）までに、伊賀市母子寡婦福祉会会長 茂山久代（☎ 52-1660）までお申し込みください。

伊賀市母子寡婦福祉会では、ひとり親家庭を励ますため交流会を開催します。日頃忙しいひとり親家庭の保護者の方も、ビンゴゲーム等で楽しいひとときを過ごしませんか。

\*思い出の詰まった羽毛製品が、生まれ変わります\*

## 羽毛製品が募金になります。



令和6年 募金実績額 16,980円

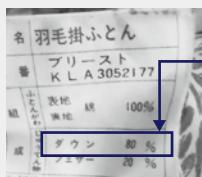


羽毛布団

50枚

ダウンジャケット

44枚



ダウン率  
50%以上

穴があいて  
いる

汚れている

ダウン率  
50%未満

濡れている

綿・ポリエステル  
フェザー布団  
枕・クッション  
は回収できません

個人、地域、団体、企業、学校で…  
羽毛製品の回収に、ご協力ください

UMOU  
PROJECT  
三重県共同募金会

○羽毛製品がございましたら、最寄りの伊賀市共同募金委員会窓口（社協各地域センター）までお持ちください。

上野地域センター☎ 21-1112 いがまち地域センター☎ 45-1012 島ヶ原地域センター☎ 59-3132  
阿山地域センター☎ 43-1854 大山田地域センター☎ 47-0780 青山地域センター☎ 52-2999



### 毎月の寄付者募集

1日33円からできるサポート



伊賀市社会福祉協議会

私たち、地域社会を良くするために、  
制度の狭間となる課題解決に挑戦し続ける団体です。  
ぜひ、ご寄付という形で私たちの活動を支えてください。

【申込・お問い合わせ先】伊賀市社会福祉協議会  
☎ 21-5866・FAX26-0002



生活の危機、人生の危機にある人やこどもたちを  
一人でも多く救うために、  
あなたも「毎月の寄付者」になりませんか。



第10期



第2回

令和8年

1月18日(日)

13:30~16:00

伊賀市総合福祉会館



第3回

2月7日(土)

13:30~16:00

伊賀市文化会館



第4回

3月20日(金・祝)

13:30~16:00

伊賀市総合福祉会館

①災害時に自分も地域も助かる平時の備え

「“災害時要援護者支えあいマップ”作成ワークショップ」

説明／伊賀市社会福祉協議会

②災害時、いつどこへどうやって避難する？

「“マイタイムライン”をつくってみよう！」

講師／伊賀市防災危機対策局

●伊賀市社会福祉法人連絡会主催・市民向けセミナーへの参加

講演／(仮題)「平時からの支え合いの力で災害を乗り越える

～被災地支援の現場から見えてきたこと～」

講師／NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李仁鉄さん

●災害時、復旧・復興を支え合う仕組み

「伊賀市災害ボランティアセンター設置・運営訓練」に参加しよう！

助言者／特定非営利活動法人みえ防災市民会議

議長 山本 康史さん

●対象者 ● 住民自治協議会や自主防災組織に所属している方、災害支援活動に興味のある方などどなたでも 災害ボランティアコーディネーター養成講座修了者 など

●修了 ● 3回以上講座を受講した場合、伊賀市災害ボランティアコーディネーター修了証を授与します  
別途、市民ふくし大学基礎講座を受講すると、いが見守り支援員に認定されます。

●申込方法 ● 申込専用フォームか、伊賀市社協本部・各地域センターにお申し込みください。

▼お申し込み



伊賀市災害ボランティアセンター

平野山之下 380-5 伊賀市総合福祉会館 伊賀市社会福祉協議会 企画調整課 0595-33-0064

広告募集中！

15~49歳までの「仕事に就きたいと思っている人とその家族」を応援！

「働くための一歩」  
きっかけって、なんだろう？

令和8年も  
サポステで

伊賀市上野丸之内500 ハイトピア伊賀3階  
開所日/月~金 9:00~17:00 (土・日・祝・年末年始休)

0595-22-0039

いが若者サポートステーション

サポステ

株式会社 亀井商事

Joy-Auto Service

ジョイオートサービス青山店

伊賀市青山羽根381-27

0595-62-3131

車の買取なら地元企業の  
亀井商事

出張買取  
対応費用  
0円  
登録手数料  
0円

ご不要車買取ります！

年式の古い車  
乗らなくなった車など

出張買取  
対応費用  
0円  
登録手数料  
0円

車の買取なら地元企業の  
亀井商事

株式会社 亀井商事

Joy-Auto Service

ジョイオートサービス青山店

伊賀市青山羽根381-27

0595-62-3131

買取受付ダイヤル

0595-62-3131

株式会社 亀井商事  
伊賀市青山羽根381-27  
http://www.e-kamei.co.jp/

